

## 二〇一九年度 説話文学会大会のご案内

説話文学会二〇一九年度大会を以下の要領で開催いたします。ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

日時 二〇一九年六月二十九日(土)・三十日(土)  
会場 名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館  
〒四六四・八六〇一 愛知県名古屋市千種区不老町  
TEL:〇五二・七八九・五九九三(説話文学会事務局)  
名古屋市営地下鉄・名城線「名古屋大学」駅下車  
<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>

※詳細は別紙チラシ地図参照

六月二十九日(土) 会場 野依記念学術交流館 二階カンファレンスホール

委員会 「一二時〇〇分～一三時〇〇分」 会場 野依記念学術交流館 一階情報閲覧室  
受付開始 「一三時三〇分～」

シンポジウム「二四時〇〇分～一七時三〇分」

共催:名古屋大学高等研究院

名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター

名古屋大学・研究大学強化促進事業・最先端国際研究ユニット

「文化遺産と交流史のアジア共創研究ユニット」(研究代表者:近本謙介)

龍谷大学アジア仏教文化研究センター

開会の辞

シンポジウム 「律をめぐる宗教的環境と説話文学との架橋」

鎌倉期戒律復興の実像―泉涌寺僧が果たした役割

泉涌寺宝物館 西谷 功

南都における宋代新潮仏教の流入と復古

龍谷大学 大谷 由香

称名寺の説話資料と律

慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 高橋 悠介

北京・南都における律の展開と交差をめぐる史料と言説

名古屋大学 近本 謙介

オーガナイザー

名古屋大学 近本 謙介

コメンテーター

龍谷大学 野呂 靖

学習院女子大学 土屋 有里子

懇親会 「二八時〇〇分～」 会場 野依記念学術交流館 一階

会費五〇〇〇円(院生三〇〇〇円) \*当日、懇親会会場にてお支払いください。

六月三〇日（日） 会場 野依記念学術交流館 二階カンファレンスホール

受付開始 「九時〇〇分〜」

研究発表会 「九時三〇分〜一六時五〇分」

研究発表会（午前の部） 「九時三〇分〜一一時四五分」

『高野山往生伝』における密教と浄土教―中世高野山信仰についての一考察―

名古屋大学博士研究員 郭 佳寧

『古事談』と『今鏡』の関係について―直接関係説の否定―

一松学舎大学大学院博士後期課程 鈴木 和大

大江匡房と藤原基俊

慶應義塾大学 佐藤 道生

総会 「一一時五〇分〜一二時五〇分」

昼食 「一二時五〇分〜一三時五〇分」

研究発表会（午前の部） 「一三時五〇分〜一六時五〇分」

『徒然草』第一六二段考―承仕法師の罪と罰―

京都橘中学校・高等学校非常勤講師 池上 保之

『寺徳集』の構成―園城寺・寺内伝来本を手掛りに―

北海道教育大学釧路校 石井 行雄

今出河一友による石上神宮由緒記の生成―「家の由緒」との連関―

桃山学院大学共通教育機構 向村 九音

光秀の連歌と明智が妻の咄―説話に見る連歌興行―

帝塚山学院大学名誉教授 鶴崎 裕雄

閉会の辞

名古屋大学 近本 謙介

\*同封のはがきにて、出欠と二日目のお弁当の要・不要のいずれかをお知らせください。なお、懇親会  
会費（五〇〇〇円、院生三〇〇〇円）とお弁当代金（一〇〇〇円）は、当日それぞれ現金にてお支払  
いくたせよ。

\*六月二十九日（土）十二時〜十三時に、一階情報閲覧室にて委員会を開催いたします。委員の方はご  
出席を賜りますようお願い申し上げます。なお昼食は各自でご用意下さい。

説話文学会事務局

名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター内

〒四六四八六〇一 愛知県名古屋市中種区不老町

電話〇五二七八九・五九九三 メール setsuwabungaku@gmail.com

ホームページ <http://www.setsuwa.org>